

やすらぎ

2017.1
January
Vol.72



平川市尾上・金屋地区「農家の蔵」

ふんわりとした雪をかぶり、ライトアップされた「蔵」が旅情を誘う、平川市尾上・金屋地区。

尾上は農業の町。藩政時代から行商が盛んで、植木や造園業者が多く、各家庭には庭（つば）と呼ばれる庭園がたくさん存在している。

中でも金屋地区は、りんご農家が多い地域。その繁栄の証として、道路沿いに蔵を建てたという。

今も七十八棟の蔵が密集し、四十棟が国の登録有形文化財に指定されている。

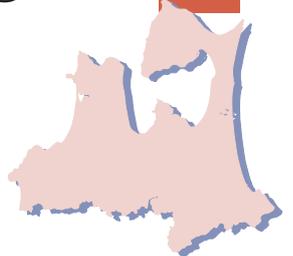
この美しく貴重な蔵を、文化遺産として後世に残し、保存と利活用を進めようと、地元の人がNPO尾上蔵保存利活用促進会を結成し「蔵・農家庭園ウォッチング」「農村生活体験ファームステイ」など活動を展開。毎年冬に「農家蔵・蔵並通りライトアップ」を行っているのだ。

今年も、一月二十八日（土）午後四時三十分～午後八時まで。訪れた人は、自由に散策できる。

今も尚、暮らしの一部として使われている農家の蔵。この機会に、ぜひ訪ねてみてはいかがだろうか。

「ものづくり」を楽しみながら大人と子どもが交流！

六戸町 楓組会長 渡辺 俊一さん(57)



「そんな大それたこと、して
いるんじゃないんです。ただ大
人と子どもが、やりたいことを
やって、楽しんでるだけなん
ですよ」と照れながら笑うのは、
「ものづくり」を通じて町を元
気にしている、六戸楓組の渡辺
俊一会長。地元で理髪店を営み
ながら、六戸ブランド研究会の
会長を務め、商工会活動に力を
注ぐ町の勇士だ。

六戸町の木である「楓」に由

来したグループの結成は、今か
ら八年前。「南部祭囃子」(現在
の名称は六興祭)という、青森
県南と岩手県北の山車祭のお囃
子を六戸町へ一堂に集めた大会
を開くとき、ステージに山車を
制作したのがきっかけ。

「もともと六戸秋まつりの山
車を作っていたので、ステージ
に飾る山車は町内の親子で作っ
たらおもしろいんじゃないか
と思ったんです。挑戦したい人
を募ったら、

二十人くらい

集まってね。

二カ月かけて
完成させ絆も
深まったの

で、このまま
終わらせるに
はもったいな
いと会を結成
しました」と
明かす。

会員は、小学生から五十代ま
で二十五人。毎週木・金曜日、
町の文化ホールに集まって「何
か、おもしろいものを作ろう」
と試行錯誤を重ねている。

「山車は、発泡スチロールを
切って龍や虎の形を作っていく
んですが、カッターも電動ノコ
も、子どもたちにどんだん使わ
せる。危ないから使っちゃダメ
ではなく、正しい使い方を教え
た方が、将来、子どもたち自身
の役に立つと思うんです」

山車のほかには、自分たちが
粉からこねて、切る手打ちうどん
、段ボールにアルミを敷き、
竹を使ってピザ窯を作り、炭火
で手作りピザを焼いたり、ミル
クを二十分間、手動でかき混ぜ
て作るソフトクリーム、溶かし
たろうそくにクレヨンで色をつ
けたアートキャンドル、見事な
模様の万華鏡など、多種多様な
ものづくりにチャレンジ。ただ



自分たちが楽しむだけでなく、
出前講座として子ども会やイベ
ントに出向き、たくさんの人た
ちに「おもしろさ」を体感させ
ている。

本やテレビで見たこと、やっ
てみたいことを、どんだん出し
合い、毎月の例会で練習してか
らイベントで実践する。山車の
一つである浦島太郎は今、八戸
市のマリイベントに展示されてい
るといふ。

「今の時代、親は忙しいし、
子どもも学校、部活、習い事で
時間がない。子どもの頃、親で
はない近所の大人と交流した楽
しいことや、頑張ったことは、
ずっと心に残ると思う。山車作
りのために毎日公民館に二カ月
半通って、そこで宿題やったり、
一緒にごはんを食べたり、合宿
みたいで大変だけど、達成感
必ず芽生える。それは子どもに



とつても大人にとつても貴重な
経験だと思っんです」

会費は一人、年間千円。「活
動資金は自分たちで稼ごうが
モットーなんです。ステージを
作ったり、町のサマーフェスティ
バルなど、いろんなイベントに
出店したり…」とにっこり。

現在取り組んでいるのは、
SNSを使った六戸の情報発
信。「まず六戸高校の生徒から
始めて中学生、小学生へと広め
ていきたい。子どもたち自身が、
生まれた町である六戸の人、モ
ノ、イベントを取材することで、
地域への愛着はもっと深まると
思う。これからも、ものづくり
を通して、六戸が元気になる
きっかけをつくっていききたい」
と穏和に語った。



株式会社「デザインアクト」取締役・代表取締役

妹尾 昭吾さん 恵里香さん



【第29回】

これまで青森県出身の方に登場いただいたコラムですが、今回はスペシャルバージョン。これから青森県民になることを目指すご夫妻を紹介します。

妹尾昭吾さん、恵里香さんは今から七年前、あることをきっかけに弘前市と出会い、どんどん弘前を好きになり、とうとう移住を考えるようになりまし

た。移住目指して一歩ずつ、ひとつずつ前に進む二人。弘前移住が実現することを祈りつつ、お伝えします。



制作など仕事は多岐に渡る。「東京は闊い場」と話す妹尾さんにとつて、弘前市との出会いは大きな転機となった。

「青森県弘前市で弘前城築城四〇〇年を記念するマスコットキャラクターを募集しているという記事を公募雑誌で見たのが始まりでした」

当時大阪に住んでいた妹尾さんは弘前市がどんな所か分からず、ネットで調べる中で、弘前城が鷹岡城と呼ばれていたと知り、タカをキャラクターのペリスに据えようと考えた。勇猛な

タカではなく、飛ぶのも遅く、おっとりしている、ちよつとほけたノスリという北の地に棲むタカの頭に
弘前城を乗せ、ユニークな「たか丸くん」をデザイン。最優秀賞を獲得した。「人生で初めてもらった賞。親孝行できました」とほほえむ妹尾さん。普通ならばデザインを

事は終わりだが、それで終わらせなかった。

「作りっぱなしではなく、生みの親として成長を見守り、関わっていききたいと強く思いました」

築城四〇〇年祭をきっかけに数多くの『たか丸くん』グッズが作られ、FB、ツイッターを通して全国への発信も活発に行われた。『たか丸くん』は弘前市のマスコットキャラクターとして定着し、弘前城本丸世帯主として特別住民票を持つまでに

なった。ことあるごとに弘前市に通った妹尾さん、妻でプロデューサーの恵里香さんは次第に弘前の風土とそこに暮らす人々に愛情を感じ、惚れ込み、弘前で仕事を作りたいと考えるようになった。

「いつも温かく迎えてくれる弘前。弘前に行きたい」が弘前に住みたい！に変わっていきました。ほくたちに出来るのはITの仕事。若い人が地元でデザインを学んでも力を発揮する場、仕事がないと才能は都会に流出してしまう。地元でIT産業の発達に貢献したいと考えるようになりまし

た。二〇一六年秋には妹尾さんが発起人、恵里香さんと弘前の起業家が代表となり、「弘前クリエイターズバンク」というプロジェクトを立ち上げた。デジタルクリエイターを青森県内で募り、テストに合格した人にはプロとして現場の仕事を委託していく。

「IT産業はどこにいてもできるのが利点。弘前を拠点にして全国の仕事をできるようにしたい。いつか、ゲームといった弘前だよねと言われるようになれたらいい。東京からコンテンツを買うのではなく、弘前で作り上げていく。県内高校生の職業選択の幅を広げたい。十年計画で弘前にも会社を作り、青森県民になりたいです」と話す妹尾さん夫妻。

今後は「弘前クリエイターズバンク」第二期生の募集も予定している。ゲームを創るという最先端の仕事を青森県から発信していくという夢に向けて一歩ずつ。

「ほくたちを受け入れ、育ててくれた弘前への感謝の気持ちを見せたい」と穏やかな笑顔を見せる二人。これからの活動を見守りたい。



〈執筆者紹介〉

清水典子プロフィール

神奈川県平塚市生まれ。昭和54年から青森県弘前市に移住。子育ての傍ら、無農薬栽培を行う農家の支援活動、環境を守る市民運動、PTA活動などをしながら、リング園で働く。平成5年より陸奥新報文化部に勤務。2年のアルバイト期間を経て正社員となり、平成10年より文化部次長、14年より論説委員となる。津軽に生きる女性たち取材した「私的に素敵」などの企画記事を担当してきた。平成19年5月よりフリーライター。著書に「私的に素敵-津軽の女性たち」「夢追い人」「童話の食卓へようこそ」「心の四季」聞き書き小野正文「故土津軽」「弘前の和菓子」などがある。ブログ猫の時間 <http://blog.livedoor.jp/necorima/>

ホットタイム

身内に不幸があり落ち込んでいたとき、弘

前の友人たちが「津軽に遊びに帰っておいで」と声を掛けてくれました。羽田空港を出発する際、「青森空港風雪のため、羽田に引き返すかもしれません」のアナウンスに送られました。が、無事青森空港到着。弘前滞在中は「こんな青森は久しぶり」と皆が驚くほどの晴天に恵まれました。岩木山神社を参拝し、雪の弘前公園を散策。身体の底から深呼吸できたように思います。行きたかったお店も全部クリア。タツ鍋も食べました。友人たちとハグしたり、笑ったり。すっかり生き返って、東京に戻りました。息が苦しくなったら、また青森に戻ります！



奥入瀬川



道の駅「ろくのへ」
マイフルふれあいセンター



熊野神社

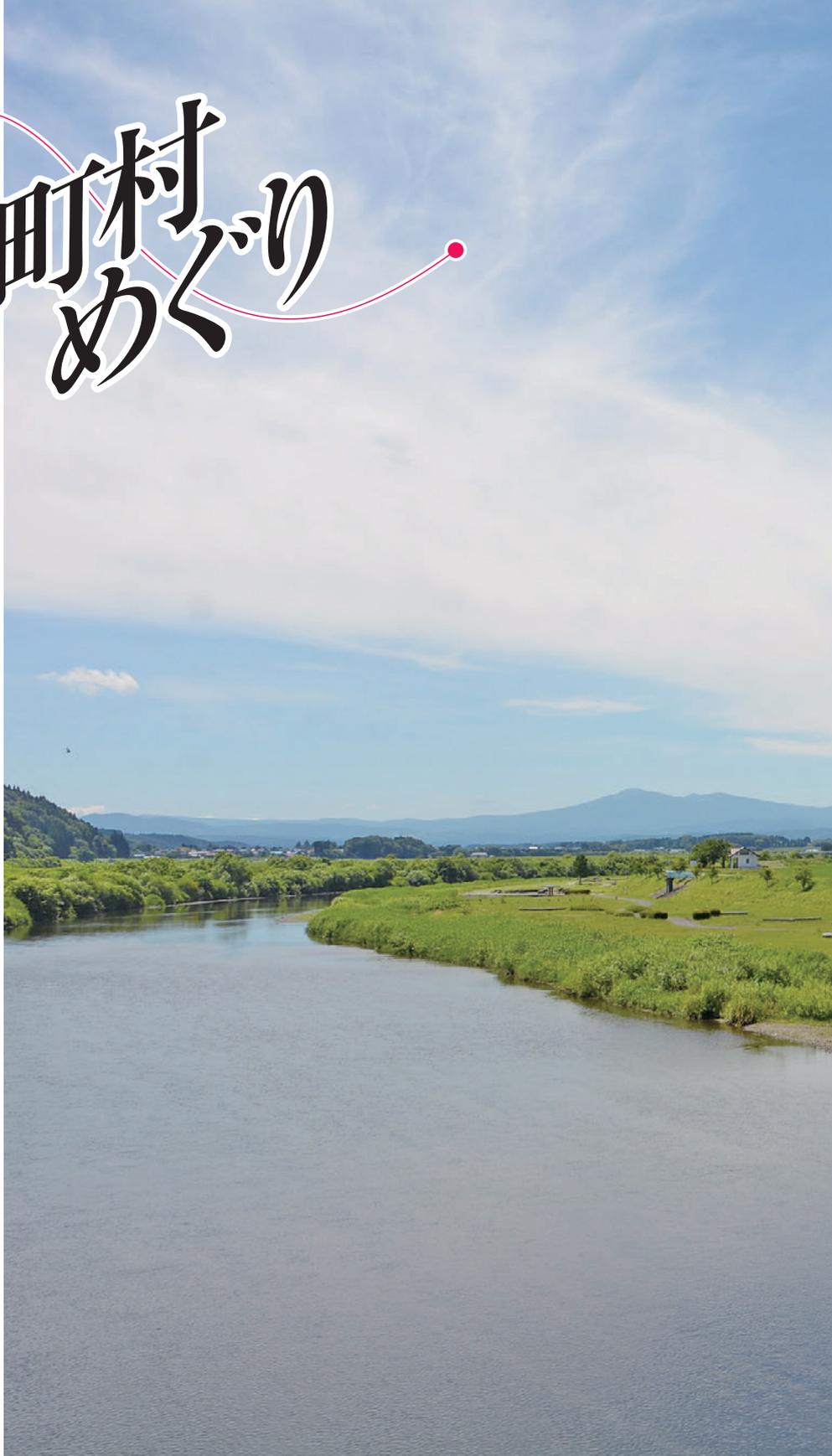


六戸秋まつり



[六戸町]

市町村めぐり



十和田湖から流れる奥入瀬川の恵みを受け、大地と人が結び合つ、やすらぎの拠点：六戸町。面積約八三・八九平方キロメートル、人口約一万九百人。八戸、三沢、十和田の三市から車で約二〇分と近いこともあり、県内では珍しく人口増加を遂げる、頼もしい町だ。奥入瀬川に架かる「むつみ橋」から八甲田連峰を見渡せば、流域に広がる、緑の水田。町民たちは、せせらぎを聞きながら、ゆっくりと手を散策したり、遊具では、子どもたちが楽しそうに遊んでいる。ここは、人々の憩いの場として、暮らしの一部となっている。

道の駅ろくのへ「メイプルふれあいセンター」では、季節の野菜や山菜、果物をはじめ、地元のおかさんが丹精込めて作った加工品がいっぱい！ 毎年秋には、絢爛豪華な山車が町内を練り歩く六戸秋まつりをはじめ、県南・岩手県北の囃子が一堂に会する六興祭でも賑わう。桜の名所として知られる鶴野公園の入り口には、小川原湖を取り巻く、夢と信仰の熊野神社が鎮座している。豊かな自然の中、くつろげて、街にも近い住みやすいところ。それが六戸町の魅力だと思った。

道の駅ろくのへ(株)産直ろくのへの郷
(向かって右から)
 駅長 蟹谷 洋江さん
 会員 荒井 敬子さん
 地元で採れた野菜をたくさん食べて欲しくて、ニンニクやナガイモなどを使った味噌、クッキー、シフォンケーキ、アイス、すいとんなどを作って販売しています。「六戸のかあちゃん」が、おいしい物をいっぱい作って待つてるからね〜！」



街角インタビュー





《特集：おらほの一番》

おらほの一番

《平川ねぶたまつり》

青森県津軽地方の8月は、いたるところでねぶたまつりが見られ、夏の風物詩となっています。

平川市でも毎年、8月2日、3日に「平川ねぶたまつり」が開催され、およそ30台のねぶたが練り歩き、多くの観客で賑わいます。

平川ねぶたの特徴は、鮮やかな衣装を纏い、花笠をつけて着飾り、それぞれが異なる踊りを披露するため、ねぶたを見る以外にも楽しむこと。また、もう一つの特徴は、ねぶた囃子です。自然と体が弾むような躍動感あふれる音色とともに、心に強く響く太鼓の迫力が、祭り気分をより一層かきたてます。

そして最後尾をつとめるねぶたが「世界一の扇ねぶた」です。道幅をいっぱいにする堂々たる姿は、まさに圧巻です。



《盛美園》

明治時代の清藤家24代当主・清藤盛美が、明治35（1902）年から9年の歳月を費やして整備した盛美園は、大石武学流4代宗匠の小幡亭樹を招いて作庭にあたらせた、築山式枯山水・池泉廻遊式の日本庭園です。武学流の真髄を示した最高峰の名園として、造園当時から高く評価されてきました。

園内の一角にある盛美館は、1階が純和風、2階が洋風の和洋折衷の珍しい建物。庭園と融合した独特の美しさがあり、スタジオジブリのアニメ映画作品『借りぐらしのアリエッティ』のモデルとされています。

平川市は、
見どころいっぱい!!
時と水が、ゆったり流れる平川市は、
一年で最も賑わう「平川ねぶたまつり」をはじめ
庭園や温泉など、見どころがたくさんあります。
ぶらり、まち歩きを楽しんでみませんか？



温泉めぐりに出かけよう!

豊かな自然に抱かれた平川市は温泉の宝庫。
効能あふれる22カ所の温泉や、気軽楽しめる共同浴場も
あります。
毎年6月～10月には「ひらか和!温泉銀座ラリー」を開催!
好みの温泉を探しに、出かけてみませんか。



ふるとおべ 《古遠部温泉》

遠部沢の山峡に豊富に自噴する温泉で、効能の豊かさから薬湯と言われています。毎分500ℓの湯が湧出し、湯船からあふれる湯を床に、仰向けに寝て楽しむ人が多い、ゆったりできる温泉です。

住所：平川市碓ヶ関西碓ヶ関山1-467
交通：JR奥羽本線湯の沢駅から車で8分
宿泊：1泊2食付 8,300円～(税別)
日帰り入浴時間：8時30分～20時
問合せ：0172-46-2533

《津軽のお宿 南田温泉ホテルアップランド》

湯船にはたくさんのリンゴが浮かび、甘酸っぱい香りに包まれる「りんご風呂」が名物。竹炭を利用した「満天の風呂」や、貸切の檜風呂もあります。

住所：平川市町居南田166-3
交通：弘南鉄道平賀駅から徒歩10分
宿泊：1泊2食付 9,000円～(税別)
日帰り入浴時間：9時～21時
問合せ：0172-44-3711



《道の駅いかりがせき 関の庄温泉》

大浴場や貸切の殿様風呂などで温泉が楽しめます。

住所：平川市碓ヶ関碓石13-1
交通：JR奥羽本線碓ヶ関駅から徒歩2分
入浴料金：350円
入浴時間：9時～20時
問合せ：0172-46-9355

《津軽おのえ温泉 日帰り宿福家》

多彩な湯船や癒し処で、温泉旅行気分を体感できます。

住所：平川市新屋町道ノ下35-2
交通：弘南鉄道柏農高校前駅から徒歩5分
入浴料金：420円
入浴時間：5時～22時
問合せ：0172-55-0200



《新屋温泉》

エメラルドグリーンの湯は、神経痛や美肌に効果抜群です。

住所：平川市新屋平野84-14
交通：弘南鉄道平賀駅から車で10分
入浴料金：350円
入浴時間：5時30分～21時30分
問合せ：0172-44-8767



《蓮の花》

広さ約6.3haの猿賀公園は、津軽富士と呼ばれる岩木山が一望できる和洋折衷の公園。春から秋まで、花や樹木は、さまざまな色彩で訪れる人々の目を楽しませてくれます。

公園に隣接する猿賀神社は、古くから農林業、交通、眼の守護神として尊信されています。境内にある「鏡ヶ池」には、北限とされる蓮の花が咲き誇り、見頃を迎える7月中旬頃から多くの観光客で賑わいます。



《志賀坊森林公園からの眺望》

標高350m、広大な津軽平野と岩木山を一望できる公園です。遊歩道も整備され、ハイキングやピクニックに最適です。

健康

68 インフルエンザ

寒気や悪寒をとめない、三
八度から四〇度の高熱、だる
さなどがともなうインフルエ
ンザは、かぜ症候群のひとつ
です。

関節痛や筋肉痛に加え、の
どの痛み、鼻水、くしゃみ、咳、
下痢、はきけなどの症状があ
らわれ、体力が急に低下し、
寝込む場合もあります。

合併症がない場合、ほとん
どの症状が二日から三日でお
さまりますが、熱や咳が長く
続くこともあり、体力が回復
するまでには数週間かかる場
合もあります。

原因は、インフルエンザウ
イルスです。人から人への感
染力が強く、流行することか
ら、流行性感冒とも呼ばれ、感
染した人のくしゃみや咳から

飛び散った飛沫を吸い込んだ
り、ふれることで感染します。

ウイルスには、A、B、C
型があります。A型ウイルス
は、流行ごとに異変を繰り返
し、数年に一度、世界的な大
流行を引き起こします。これ
に対しB型は、二年に一度の
小さな流行を繰り返します。
C型が問題になることは、ほ
とんどありません。

感染前の予防には、うがい、
手洗い、マスクのほか、予防
接種が重要です。

発症してしまつたら安静に
し、呼吸器科や内科、小児科
を受診しましょう。熱や痛み
の解熱薬、咳やのどの痛みに
対する薬、整腸剤などが処方
されます。インフルエンザウ
イルスは、感染後二日から三

日かけて体内で増殖したあ
と、増加したときと同じ早さ
で減少し、感染後六日くらい
で体内からほとんどいなくな
ります。そのため、感染初期
には抗ウイルス薬による治療
が行われる場合があります。

乳幼児や高齢者、呼吸器や
心臓に慢性疾患がある人は重
症化しやすいので注意しま
しょう。流行の規模によって
は学級閉鎖や欠勤指導が行わ
れます。



働き盛りの

健康法

ひび、あかぎれに、
ビタミンE配合の
クリームを！



冬になると、手や足の皮膚

の乾燥から、ひび、あかぎれ
が起こります。症状としては、
手の指や手のひらなどの角質
に裂け目ができたものを「ひ
び」、手に深い裂け目ができ
て赤くなったり出血したものを
「あかぎれ」といいます。

原因は洗剤などの影響によ
る皮膚の乾燥。足の裏にでき
る場合は、はくせん菌による
水虫や老化も考えられるの
で、皮膚科を受診し治療しま

しょう。

ひびや、あかぎれには、ビ
タミンEを含むクリームがお
すすめです。ひびがひどい場
合は、高性能な絆創膏による
保護も必要です。

毎日の暮らしでは、普段か
ら保湿剤を使つたり、皿洗い
などにゴム手袋を使用するな
ど、手の保護に気を配ってく
ださい。また、指先をマッサ
ージュするなど、血行がよくなる
工夫も大切です。

あいちゃんの読んで得だね!

今回「やすらぎ」の取材で訪れた、六戸町と平川市の、とっておき情報を紹介します!!

六戸町に新ブランド誕生!! (ナンバーシックス) 青森シャモロック ザ・プレミアム#6

青森シャモロックの飼育に20年以上携わる生産者が、長年の飼育ノウハウと、美味しさへのこだわりを追求し、一羽一羽愛情を込めて特別飼育を経て生まれたのが「ザ・プレミアム#6 (ナンバーシックス)」です。

厳選したオスを通常より1ヵ月間長く飼育し、抗菌性飼料添加物は一切使用せず、出荷前の2週間は「ガーリック粉末」を添加した特別飼料を与え、特別飼育した「青森シャモロック」。

ジューシーで、歯ごたえがあって食べやすい、ザ・プレミアム#6 (ナンバーシックス) は、地鶏ファンのためのプレミアムな地鶏。六戸町内8店舗の飲食店で味わうことができます。

問い合わせ/六戸ブランド研究会(六戸町観光協会) TEL 0176-55-4495



平飼いされている、青森シャモロック ザ・プレミアム#6 (ナンバーシックス)

親子丼



シャモロック鍋



シャモロックンロール
シャモロックをはじめ、ひとつひとつ味つけを変えた地元でとれた根菜類が入った海苔巻です。
1本1,000円(税込)
幸寿司:六戸町大字犬落瀬字後田48-3
電話:0176-55-3545

平川市のご当地グルメを味わってみませんか!

《大十食堂》

創業120年という津軽を代表する人気店。現在の店主は4代目です。自家製の手もみちぢれ麺をラードで炒め、もちもちした食感の焼きそばは大人気です。



住所:平川市尾上栄松19-1
交通:弘南鉄道津軽尾上駅から徒歩5分
営業時間:11時~17時
定休日:月曜
(祝日の場合は翌日)
問合せ:0172-57-2022

《味の香園》

毎朝仕込む手打ちのちぢれ麺を使った、ご当地ラーメンが美味。焼き干しや煮干しでだしをとった、あっさりスープが特徴です。



住所:平川市尾上栄松32-1
交通:弘南鉄道津軽尾上駅から徒歩10分
営業時間:11時~15時、16時~20時
定休日:水曜 問合せ:0172-57-2145

《道の駅いかりがせき 津軽関の庄》

碓ヶ関特産の果実「マルメロ」を使い、辛さの中にもフルーティーな甘味と香りが楽しめるマルメロカレーが大人気。特産の自然薯を使った料理やデザートも味わえます。



住所:平川市碓ヶ関関石13-1
交通:奥羽本線碓ヶ関駅から徒歩2分
営業時間:9時~19時
(但し、12月~3月は9時~18時)
定休日:無休
問合せ:0172-49-5020

《櫻屋》

ボリューム満点の「海鮮丼」や、日替りランチが人気です。

住所:平川市本町北柳田8-36
営業時間:11時~15時、17時~3時
定休日:第1、第3日曜日
問合せ:0172-44-6162





♡ほかに「山菜ごはんの素」「とり釜めしの素」「青森シャモロック」など、見ていただけでも楽しい道の駅です。



〈平川市〉

♡平川市のお土産を求めに、道の駅いかりがせき「津軽関の庄」へ。ここには地元の農家が育てた、安くて新鮮な農産品がいろいろありました。中でも注目は「自然薯」。春掘り、秋掘りのほか、「雪室雪かまくら自然薯」は、熟成されておいしさが増すそうです。



♡道の駅には「自然薯」をつかった美味しいものがたくさんありました。食事処でいただいた「そば」には、フリーズドライにした自然薯を練り込んでいるそうで、つるりとした食感がいいですね。ほかに、ギョウザ、たこやき、ラーメン、そしてソフトクリームにま

で自然薯が！好きな人にはたまらない自然薯ワールドへ、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



♡自然薯のほかに、マルメロを使ったカレー、お菓子、ソフトクリームも見つけました。さっぱりとしたおいしさですよ。



♡産直センターひらか「JAアグリアス」には、桃のスイーツコーナーがあると聞いて、さっそく向かいました。「津軽の桃」と書かれたコーナーには食べてみたいものばかりです。「ソフトクリーム」「桃水」のほか、ブッセ、キャラメル、グミも！「津軽の桃ピンクカレー」は、まさにカレーがピン

ク色！スープカレーのような味わいでした。



♡館内には新商品「もものクリームパン」もあり、思わず買っちゃいました。



♡平川市には「ゆるきゃら」がたくさんいるって知ってますか？「ねふた祭り」をモチーフにした「ヤーヤくん」をはじめ「ひらかわ元気ファミリー」の5人。街で見かけたら声を掛けてみて！



あいちちゃんのほのぼのコーナー

—プレミアムな助っ人の巻—

♥取材こぼれ話

〈六戸町〉

♥六戸町の取材で楽しみにしていたのが「青森シャモロック ザ・プレミアム#6 (ナンバーシックス)」。今回は食事処「水無月」でいただきました。青森シャモロックの発祥地で、これまでのシャモロックより長期間、特別飼料を与えて育てた肉の味は、ジューシーで、しっかりした肉の柔らかさが美味。事前に予約をすれば、焼物や皮を使った酢の物も付いてくる「シャモロック膳」が味わえるそうですよ。



♥奥入瀬農協Aコープ六戸店では、野菜焼酎をGET!奥入瀬の清流に育まれた野菜で作った焼酎で、ながいもは、特有の粘りとまるやかなコクが特徴。にんにくは、パワーアップの源って感じです。みなさんも、お気に入りの1本を探してみませんか？



♥六戸町の物産と言えば、やっぱり道の駅「ろくのへ」メイプルふ

れあいセンターへ。大玉にんにくは、良いにんにくを作りたいという生産者の情熱から生まれた品質重視のブランドだそうです。黒にんにくもありましたよ!



♥そして六戸町には、自慢の野菜を使った加工品がいっぱい!「こうじなんばん」「にんにくみそ」はご飯のお供にぴったり。「万能みそたれ」「焼肉のたれ」は一家に一本欲しい手作り調味料です。さらに、地元野菜で作ったお菓子、キャンディーに加え、アイスクリームも!行者菜、黒にんにく、ごぼう、かぼちゃ、ながいも、小豆、くりなど、種類の多さにびっくりでした。



謹賀新年

事務局 局長 福士和良 外職員一同	事務局長	階上町長	野辺地町長	田舎館村長	深浦町長	三沢市長	議事員	東通村長	副議長	平内町長	議長	南部長	監査委員	五所川原市長	副組合長	六戸町長	組合長	役員
		濱中	谷谷	木田	吉市	種市		越善	船橋	工藤	平山	吉田						
		豊美	純逸	孝雄	一満	正		靖夫	茂久	祐直	誠敏	田豊						
		(7区)	(5区)	(4区)	(3区)	(1区)		(6区)	(2区)									

組合ホームページをご利用ください <http://aomori-taite.jp>
 (主な内容/概要・例規集・様式・事務の手引・試算・支給割合・構成団体決算状況・お知らせ・リンク集)

あしちゃんのクロスワードパズル

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
			F				A
⑨				⑩		⑪	
G						K	
⑫				⑬			
	⑭		⑮		⑯		⑰
⑱		⑲					
J							
⑳	㉑		㉒		B	㉓	㉔
㉕		㉖		㉗		㉘	C
㉙				㉚		㉛	
D					I		
		㉜		㉝			
			E				

□の中の文字を並べると、ある言葉ができます。
 (ヒントは「やすらぎ」の中にあります。)
 はがきにクロスワードの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、所属市町村名、「やすらぎ」へのご意見、ご感想、メッセージを添えて、青森市堤町2丁目1-1 青森県市町村職員退職手当組合「やすらぎ」編集室までお送り下さい。正解者10名様に抽選で素敵なプレゼントを差し上げます。
 締切/平成29年2月末日消印有効

《タテのカギ》
 ①旅館や料亭などの女主人 ②「梅に○○○○」とは、取り合わせの良いものの例え ③ロシアの代表的な民族楽器 ④「○○鎌倉」とは、さあ大変、一大事が起きたとき使う言葉 ⑤入道、うろこ、ひつじ、絹、などいろんな種類がある ⑥五十音図の「がざだば」の行の首節 ⑦水のきれいな沢沿いの湿ったところに育つ山菜 ⑧突然皮膚が切り裂かれる不思議な現象、昔から妖怪の仕業と言われていて、いまだにはっきり解明されていない ⑨豊臣秀吉の馬印「○○○○瓢箪」 ⑩人手が足りない、所持金が少ない… ⑪青森県が育てたブランド、特産地鶏「青森○○○○」 ⑫平川市にある国指定の名勝庭園 ⑬「跳梁○○○」とは、勝手気ままにのさばり、はびこること ⑭「忍びの○○」、「お手の○○」 ⑮「KY」とは、「周りなどの○○○が全く読めない人」のこと ⑯北海道特産の蟹 ⑰元素記号「P」、主に農薬や殺虫剤に使用されている

《ヨコのカギ》
 ①春一番に咲く花で、別名「迎春花」とも言われている花 ②本来は雑草の一種ですが、強烈な匂いをはなち、薬草としても重宝されている ③東京都心の地名で、かつては「料亭・芸者・花街」のイメージ、今は「ブチバリ」の街 ④海難事故で亡くなることを「海の○○○になる」という ⑤漢字で「木乃伊」と書く ⑥キャンプファイヤーでは、これがなければ火をもやすことができない ⑦太陽に最も近い惑星 ⑧「白衣の○○○」(女性の看護師さん) ⑨NHKみんなのうたから生まれた歌「北風小僧の○○○○○」 ⑩「○○心猿」とは、煩惱や妄想で心の乱れを抑えられない意の四字熟語 ⑪ヒトラー率いたドイツ労働党の通称「○○党」 ⑫果物の「プラム」は、和名「西洋○○○」? ⑬漢字で「吃驚」と書く ⑭冬に流行する感染性胃腸炎、「○○・ウィルス」がその原因 ⑮「回向」(亡くなった人を供養すること) ⑯豆腐の製造に使用する食品添加物 ⑰岩木山麓名物のトウモロコシ「嶽○○」 ⑱「大蒜」(青森県田子町の特産品)

前回パズルの当選者

厳正な抽選の結果、次の10名様が当選しました。おめでとうございます。
 (応募数75名)

〈前回パズルの解答〉

トップマスト

〈所属市町村名・氏名〉

十和田市	佐々木 若子	七戸町	高田 理恵
十和田市	竹ヶ原 みゆき	南部町	夏堀 常美
つがる市	成田 公司	つがる西北五広域連合	藤元 孝子
つがる市	米谷 大介	つがる西北五広域連合	藤田 由香
鶴田町	山本 栄	つがる西北五広域連合	長谷川 昌代